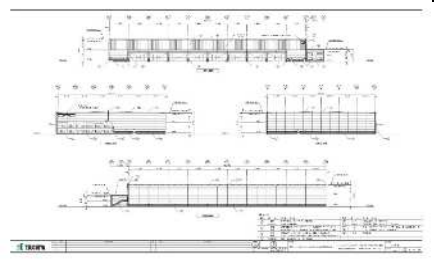


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アートハンライン海老名特定流通業務施設	階数	地上2F
建設地	神奈川県海老名市社家字嵯峨野323ほか19筆	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年7月 予定	評価の実施日	2022年7月29日
敷地面積	18,322㎡	作成者	戸谷 正弘
建築面積	7,979㎡	確認日	2022年7月29日
延床面積	15,219㎡	確認者	戸谷 正弘



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

(kg-CO₂/年・46)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

機能性	N.A.
耐用性	2.6
対応性	3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.8

生物環境	2.0
まちなみ	2.0
地域性・	1.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 0.0

建物外皮の	N.A.
自然エネ	N.A.
設備システ	N.A.
効率的	N.A.

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

水資源	3.0
非再生材料の	2.6
汚染物質	2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

地球温暖化	N.A.
地域環境	3.4
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項

総合 緑地を多く有している。	その他 特になし
Q1 室内環境 対象外	Q2 サービス性能 階高にゆとりがある。
Q3 室外環境(敷地内) 緑地を有している。	
LR1 エネルギー 対象外	LR2 資源・マテリアル LGS下地の採用
	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車スペースの確保

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される